

米国環境保護庁
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2012年12月7日

ENERGY STAR 電話製品パートナーまたは他の関係者各位

本書をもって米国環境保護庁（EPA）は、ENERGY STAR電話製品基準バージョン3.0の第1草案の策定を支援する、添付のENERGY STAR試験方法の第2草案に基づいたデータ収集の取り組みを開始する。EPAは、本試験方法およびデータ収集の取り組みに関する質問に回答するために、**2012年12月18日火曜日（2pm～4pm東部標準時）**に関係者オンライン会議を開催する予定であり、関係者は**2012年12月28日**までに意見書を提出することが奨励される。本試験方法は現在まだ策定中であるが、大きな変更は予定されていない。

試験方法に対する最新の変更は、前回の草案に対する意見と、2012年6月19日開催のオンライン会議への参加によりもたらされたものである。

試験方法に対する修正の概要：

- フルモーションビデオを伝送する電話線をバージョン3.0基準の対象範囲から除外した。
- 第3 B) 項の動作モードについて見直しを行い、既存の業界用語との混同を避けるために、可能な場合にはIEC 62542 環境的側面の標準化（Standardization of Environmental Aspects）と用語が整合するように修正した。
- 最近確定したIEEE 802.3-2012規格を参照し、当該規格の対象となる方法のみを含むように、パワーオーバーイーサネット（PoE）の定義を更新した（例：「4ペア」（モードA+B）給電方式は禁止される）。
- 第1種と第2種の両方の電力調達装置（PSE：Power Sourcing Equipment）の使用ならびに、検出と分類時における低電圧を考慮するように、PoE入力電圧要件を更新した。
- コードレス電話機が増設子機と一括販売される場合の被試験機器（UUT）の定義を、試験における機器の動作と位置を規定することにより明確にした。
- バッテリーが満充電状態であることを確保し、充電周期を考慮するように、部分オンモード消費電力測定を修正した。

電話製品のデータ収集 — 2013年2月28日までにEPAに提出

EPAは、試験方法の草案2を用いて試験報告様式により提出されたデータに基づいて、ENERGY STAR基準値案を策定する予定である。社内試験所において製品を試験することができ、第三者の検証は必要とされない。**2013年2月28日**までにすべてのデータを電子メールにてtelephony@energystar.gov宛に送信し、EPAに提出してほしい。

スケジュールと今後の予定

EPAは、試験方法における変更点について協議し、データ収集に関する質問に対応するために、**2012年12月18日火曜日（2～4pm東部標準時）**に関係者オンライン会議を開催する予定である。本会議への参加登録を行う場合には、telephony@energystar.gov宛に電子メールを送信すること。これまでと同様に、EPA、業界、および他の関係者間における意見と情報の交換は、ENERGY STARの成功に不可欠である。関係者は、

2012年12月28日までにバージョン1.0試験方法の草案2に対する意見をtelephony@energystar.gov宛に電子メールにて提出することが強く奨励される。

今後の予定	日程
試験方法の草案2に関するオンライン会議	2012年12月18日
試験方法の草案2に対する意見提出期限	2012年12月28日
データ提出期限	2013年2月28日
バージョン3.0基準の第1草案の公表	2013年春

本試験方法および基準の策定に関連するすべての資料を見る場合には、ENERGY STAR製品基準策定ウェブサイト (www.energystar.gov/revisedspecs) を参照すること。具体的な質問については、直接EPAのPaul Karaffa (karaffa.paul@epa.govまたは(202)343-9401) あるいはICF InternationalのMatt Malinowski (mmalinowski@icfi.comまたは(202)862-2693) に連絡すること。試験方法の草案2に関する質問については、直接DOEのBryan Berringer (bryan.berringer@ee.doe.gov) に連絡すること。

ENERGY STARへの継続的な支援に感謝する。

Sincerely,

Paul Karaffa, U.S. EPA
Product Manager
ENERGY STAR for Telephony